

科目	交通計画 (Traffic Planning)		
担当教員	小塚みすず 講師		
対象学年等	都市工学専攻・1年・後期・選択・2単位		
学習・教育目標	A4-AS4(100%)	JABEE基準1(1)	(d)1.(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	交通計画の基礎的技法を学ぶとともに、持続可能な地域社会を形成するための交通システムについて学習し、交通計画技術者として必要な基本的能力を習得する。演習課題や交通システムについての調査の実施により交通に対する理解を深める。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-AS4】交通計画と交通問題について理解できる。		交通計画と交通問題について理解できているか、中間試験で評価する。
2	【A4-AS4】交通施設と交通サービスの関係が理解できる。		交通施設と交通サービスの関係が理解できているか、中間試験で評価する。
3	【A4-AS4】交通計画における主要な施策や総合交通計画について理解できる。		交通計画における主要な施策や総合交通計画について理解できているか、中間試験で評価する。
4	【A4-AS4】交通需要推計が理解できる。		交通需要推計が理解できているか、レポートおよび中間試験で評価する。
5	【A4-AS4】自動車交通流、交通容量、道路の計画・設計について理解できる。		自動車交通流、交通容量、道路の計画・設計について理解できているか、レポートおよび定期試験で評価する。
6	【A4-AS4】地域交通計画や国内外の交通システムについて理解できる。		地域交通計画や国内外の交通システムについて理解できているか、定期試験で評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験70% レポート30% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	「地域交通の計画」竹内伝史他（鹿島出版会） 授業時に配布するプリント		
参考書	「交通システム」塚口博司他（国民科学社） 「読んで学ぶ交通工学・交通計画」久保田尚他（理工図書） 「道路交通技術必携2013」一般財団法人交通工学研究会（丸善株式会社）		
関連科目	都市システム工学，数理計画学，都市交通計画学，都市計画		
履修上の注意事項			

